

[ NAKANOTO TOWN TOURISM ASSOCIATION NEWS ]

# 中能登町観光協会だより

2025

第8号

令和7年12月発行

設立20周年  
中能登町観光協会





# 中能登町観光協会は今年で20周年を迎えました！

会長からのあいさつ



中能登町観光協会 会長  
船木 清崇

このたび中能登町観光協会は、二十周年という節目を迎えました。平成十七年の旧三町合併を契機に発足し、観光開発や郷土文化・産業の振興、福祉の向上に取り組んでまいりました。これまで役員をはじめ多くの皆様

のご尽力により、活動が継続されてきたことに深く感謝申し上げます。近年では、コロナ禍や能登半島地震で事業の中止や変更もありましたが、その都度工夫を重ね、観光振興に努めてまいりました。今後時代の変化に対応しつつ伝統を大切に、地域活性化と魅力発信に取り組んでまいります。

## 中能登町観光協会 設立20周年記念式典を開催

中能登町観光協会は、設立20周年を迎え、この節目の年を記念して式典を開催いたしました。式典では、これまで協会を支えてこられた歴代会長の皆さまへ、感謝の気持ちを込めて記念品を贈呈いたしました。

記念式典の後には祝賀会も行われ、参加者の皆さまは当時の思い出話に花を咲かせ、和やかな雰囲気の中で交流を深めました。



た。20年の歩みを振り返るとともに、これからの未来に向けて気持ちを新たに、温かい会となりました。

夏

SUMMER

## 伝統技術と自然が輝く季節



能登上布会館での機織り風景



井田の不動滝

ひんやりと涼しく夏の着物に最適な石川県無形文化財でもある「能登上布」は、夏の着物として愛されています。碁石ヶ峰や石動山では、森林散策を楽しむことができます。さらに、不動滝では自然の力を全身で感じつつ、心身を整える滝行体験も可能です。自然がもたらす癒しと涼しさが、夏の旅を特別なものにしてくれます。

- 能登上布会館（鹿島郡中能登町能登部下134部1番地）
- 不動滝（鹿島郡中能登町井田）

春

SPRING

## 春の訪れを告げる祭礼



能登比咩（ひめ）神社



三番叟（さんばそう）

中能登町の町木である桜が咲き誇り、町全体が桜色に包まれる季節です。能登比咩神社では、五穀豊穡を祈る祝いの舞「三番叟」が奉納され、古くから受け継がれてきた祈りと伝統が地域に息づいています。



中能登町の【町の木】桜

- 開催場所／能登比咩神社（鹿島郡中能登町能登部下125甲29）
- 開催日／毎年4月第3日曜日

## 過去20年のあゆみ

2005年	・鳥屋、鹿島、鹿西3町が合併し、中能登町が誕生
2007年	・中能登町観光協会設立
2011年	・平成19年能登半島地震
2013年	・世界農業遺産「能登半島の里山里海」が認定
2014年	・能登有料道路が「のと里山海道」となり、全線無料化
2015年	・内閣総理大臣から「どぶろく特区」の認定を受ける
2017年	・道の駅 織姫の里なかのとが開業
2018年	・北陸新幹線「金沢開業」。東京～金沢間が約2時間半に短縮。
2019年	・観光列車「花嫁のれん」運行開始（金沢～和倉温泉）
2021年	・町制10周年を記念して映画『ママ、ごはんまだ？』が公開
2022年	・石動山ユリ展開始
2023年	・平成から令和へ改元
2024年	・中能登町観光協会だより 第1号発行
2025年	・国重要無形民俗文化財「気多の鵜祭の習俗」3年ぶりの鵜様道中
	・通常春祭りで行われる「三番叟」を新型コロナウイルスの影響で異例の秋祭りでの奉納
	・「のと、どぶろく宣言」を発信
	・「雨の宮古墳まつり」が新型コロナウイルスの影響で4年ぶりに開催
	・どぶろくルーツ展開催
	・令和6年能登半島地震
	・道の駅 織姫の里なかのとが「防災道の駅」に選定
	・中能登町 町制施行20周年
	・中能登町観光協会設立20周年



どぶろく宣言セレモニー



石動山ユリ展



道の駅 織姫の里なかのと



能登有料道路が「のと里山海道」に

冬  
WINTER

## 伝統文化と食が息づく季節



鵜様道中（国指定重要無形民俗文化財）



鵜様道中の宿



発酵食かぶら寿司

毎年12月に国指定重要無形民俗文化財である「気多の鵜祭の習俗」が行われます。これは七尾市鵜浦で生け捕りした「鵜様」を中能登町の旧道を通り、途中「鵜様道中の宿（鵜家宅）」で泊り、氣多大社まで届ける行事です。また厳しい寒さの中では、かぶら寿司づくりに代表される発酵食の仕込みも進み、地域の暮らしには伝統の味が息づいています。

- 開催場所／鵜様道中の宿（鹿島郡中能登町良川部54）
- 開催日／12月12日～14日（2日目の宿は中能登町「鵜様道中の宿」）

秋  
AUTUMN

## 収穫の喜びにあふれる実りの季節



杉谷チャノバタケ遺跡



おにぎり



カラー野菜

1987年、杉谷チャノバタケ遺跡で「日本最古のおにぎり」が発見されたことから、「おにぎりの町」としても知られる中能登町。秋になると、野菜や米はもちろん、カラー野菜など、町の豊かな自然が育む多様な食材が収穫期を迎えます。実りの恵みを味わえるイベントも多く、季節ならではの魅力があふれています。



- 杉谷チャノバタケ遺跡（鹿島郡中能登町金丸）
- カラー野菜販売／道の駅 織姫の里なかのと（鹿島郡中能登町井田ぬ部10番地1）



▼ 雨の宮を護る会 ■ 令和7年10月11日(土)  
10月11日に「第14回 雨の宮古墳まつり」が開催されました。震災復興祈願祭に始まり、子ども太鼓や獅子舞の演舞、コンサートなど、さまざまな芸能発表が行われました。当日は多くの方々が来場され、会場は活気と笑顔に包まれました。地域の元氣と絆を感じる、心温まるイベントとなりました。



雨の宮古墳群  
公式キャラクター  
「あめろく」



## 第14回 雨の宮古墳まつりが開催

## 恒例「不動滝の滝開き」が開催

▼ 不動滝を護る会 ■ 令和7年7月5日(土)



毎年7月5日に行われる「不動滝の滝開き」が、今年も厳かに執り行われた当日は、滝つぼ法要、滝行、柴燈護摩法要が行われ、多くの方が無病息災、家内安全を祈願しました。この日を皮切りに、一般の方向けの滝行体験もスタートし、今年は250名を超えるご予約をいただきました。中能登の豊かな自然を五感で感じられるこの体験は、訪れる方々にとって忘れられない思い出となっています。



中能登町のどぶろくが届く！

## のと、どぶろく会員大募集



中能登町に息づくどぶろく文化の継承や地域活性化、そしてその発展を応援して下さる皆さまを大募集しています。中能登の「どぶろく」を応援して下さる方であれば、全国どなたでも「のと、どぶろく会員」になっていただけます。皆さまのご入会を心よりお待ちしております。

**内 容** 12月12日の「どぶろく宣言」後から、その年に仕込んだどぶろく2本をご自宅へお届けいたします。  
●どぶろく太郎右衛門×1本  
●さえさ(甘口または辛口)×1本

**年会費** 10,000円(税込)



中能登町のどぶろくを楽しむ！

## どぶろく利き酒交流会

■ 令和7年10月26日(日) 会場／能登二宮 天日陰比咩神社

10月26日(「ど・ぶ・ろく」の日)に合わせて、「どぶろく利き酒交流会」が開催されました。会場には、中能登町産のどぶろくをはじめ、町外のどぶろくや「浄耐(のとナオライ)」も並び、さまざまな利き酒が行われました。また金沢工業大学の尾関教授による講演会も実施され、参加者の皆さんは和やかな雰囲気の中で交流を楽しみました。



「のとナオライ」の辻屋舞子さん



どぶろく「太郎右衛門」の田中良夫さん



どぶろく「さえさ」の織田好子さん

中能登町観光協会 Tel.0767-76-8000 (道の駅 織姫の里なかのと)

〒929-1721 石川県鹿島郡中能登町井田ぬ部10番地1  
ホームページ <https://nakanotokanko.com/>  
メール [nakanotokankou2005@gmail.com](mailto:nakanotokankou2005@gmail.com)

[中能登町観光協会ホームページ] →  
右の2次元バーコードを読み取ってください

中能登町観光協会

検索



2026年度版

中能登町観光協会  
カレンダーが完成！

